

学びの多い「上級学校の話聞く会」になりました

上級学校の話聞く会を行いました。各上級学校の先生方のお話の中には、スライドで写真や動画を見る場面や、実際の教材を見たり触ったりする場面もあり、学びの多い有意義な時間となりました。各学校の特色だけでなく、公立・私立といった学校の種類ごとの違いについても学ぶことができました。

生徒たちの感想から、2年生・3年生ともに、次につながる発見がたくさんあったように感じます。多くの気付きや前向きな意欲が芽生え、今後の学校生活を見つめ直すよい機会となりました。



<生徒の感想より>

- ・どんな高校生になるかを初めて考えました。まずは勉強をがんばります。(2年生)
- ・勉強だけでなく、部活に熱中できる環境が整っているところがとてもいいなと思いました。(2年生)
- ・授業やコースがたくさんあって、将来の夢にとっても役立つ資格が取れることが分かった。(2年生)
- ・受験のためではなく、将来のために今勉強しなければいけない。(2年生)
- ・公立・私立での違いが分かった。設備や費用の違いがあるけど、勉強への力の入れ具合はどの学校もすごかった。普通科の中でも、いろいろなコースがあって、いろいろな就職先や進学先があると分かった。(3年生)
- ・先輩たちの動画を見て、また学校を迷い始めてしまった。いくつもの学校の見学をしたいと思った。(3年生)
- ・受験や進学は大変で辛い気持ちもあったけど、話を聞いて高校に行きたいと思えるようになった。(3年生)
- ・取得できる資格や高校卒業後の進路について知ることができた。卒業後のことを考えて学校を選びたい。(3年生)

知識・経験が選択の幅を広げる

知識や経験を増やすことで、選択の幅が広がります。先日、生徒が修学旅行の思い出を話す中で、「電車で名古屋に行けるようになった」という声を聞きました。それまでは電車通学を避けて進路選びをしていた生徒が、名古屋の高校にも興味をもつようになったと話してくれました。また、今回の上級学校の話聞く会も、多くの生徒にとって見学や体験の申し込みをするきっかけになったようです。

3年生は順に部活動を引退し、これからはより一層、学習や進路に向けた取組が大切になります。特に夏休みは、学校見学のチャンスです。ぜひ積極的に行動してみましょう。

進路指導主事として、日頃から上級学校の先生方とお話する機会が多くあります。学校の魅力や特色を聞く中で、どの先生も「まずは見学に来てください」とおっしゃいます。“よい学校”というよりは、“自分に合う学校”を見つけるという視点で、これからも知識と経験を増やしていきましょう。